

横浜市鶴見中央コミュニティハウス 指定管理者事業計画書			
申込年月日 平成 26 年 7 月 14 日			
団体名	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会		
代表者名	佐藤 信男 (理事長)	設立年月日	平成 17 年 8 月 22 日
団体所在地	横浜市鶴見中央三丁目 2 番 1 号 横浜鶴見共同ビル 207		
電話番号	045 (507) 2710	FAX 番号	045 (507) 2710
沿革	平成 7 年	鶴見区内の区民利用施設 (地区センター、コミュニティハウス等) の管理運営を行う任意団体として鶴見区自治連合会が中心となり、「鶴見区民利用施設協会」を設立	
	平成 17 年 8 月	指定管理制度の導入に対応し、17地区連合会長が発起人となり、「鶴見区民地域活動協会」を設立	
	平成 22 年 12 月	鶴見中央コミュニティハウスの指定管理者として業務開始	
	平成 26 年 7 月現在	鶴見区内の指定管理 4 施設・受託管理 4 施設を管理運営	
業務内容	<p>本協会は、鶴見区の区政運営方針である 笑顔と元気の輪が広がるまち「つるみ」 のまちづくりに貢献し、地元の NPO 法人である強みと特徴を活かして以下の業務を行っています。</p> <p>1. 市民利用施設の管理運営 …市民利用施設＝地域活動拠点の管理運営</p> <p>2. 地域交流支援 …地域のネットワーク力を活かした活動や交流促進のための事業展開</p> <p>3. まちづくり等の支援 …行政、自治連合会、地域団体等と協働して 「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくり支援のための事業展開</p>		
担当者 連絡先	氏名	[REDACTED]	
	電話	045 (507) 2710	
	E-mail	[REDACTED]	
	所属	事務局	
	FAX	045 (507) 2710	

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における鶴見中央コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

- **地元密着型**の組織運営
地域住民が主体となって施設の管理運営を行っています
- **地域のネットワーク力**を活かした事業展開と交流促進
地元のNPO法人である強みと特徴を活かし、地域の資源・人材を活用した事業を展開します。

イ 応募団体の業務における鶴見中央コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ

鶴見中央コミュニティハウスは

地域の身近な活動拠点 (コミュニティハウスの設置目的)

鶴見区の中心地に立地 (鶴見中央コミュニティハウスの特徴)

であることから、

- 行政との協働事業の推進、他の区民利用施設とのネットワーク強化を図るうえで、重要な活動・交流拠点
 - 鶴見区全体の自治連合会活動、文化活動・サークル活動、工業会、法人会、商店街等各種団体との連携活動・交流拠点
- と位置づけ、鶴見区自治連合会の全面的支援のもと指定管理申請をしました。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

鶴見区内の区民利用施設の管理運営に十分な経験と十分な実績があります。

平成24年度 8館利用実績 約35万人

平成25年度 8館利用実績 約40万人 (約**5万人増**)

現在管理運営している主な施設名	所在都道府県市区名	業務開始年月	業務区分
潮田地区センター	神奈川県横浜市鶴見区	平成7年3月	指定管理業務
矢向地区センター	〃	平成8年10月	〃
潮田公園コミュニティハウス	〃	平成12年4月	〃
鶴見中央コミュニティハウス	〃	平成22年12月	〃
上寺尾小学校コミュニティハウス	〃	平成7年3月	管理業務受託
新鶴見小学校コミュニティハウス	〃	平成7年4月	〃
市場小学校コミュニティハウス	〃	平成7年4月	〃
寛政中学校コミュニティハウス	〃	平成10年4月	〃

(2) 鶴見中央コミュニティハウス管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

①設置目的…地域住民が自主的に活動し相互の交流を深める場

鶴見中央コミュニティハウスは、区民文化センター、国際交流ラウンジとの併設施設として、鶴見区の文化活動や多文化共生のまちづくりのための拠点となる施設です。

[併設館]

鶴見中央コミュニティハウス
鶴見区民文化センター
鶴見国際交流ラウンジ

=

[鶴見区の活動拠点]
●文化活動
●多文化共生のまちづくり

②区政運営上の位置付け

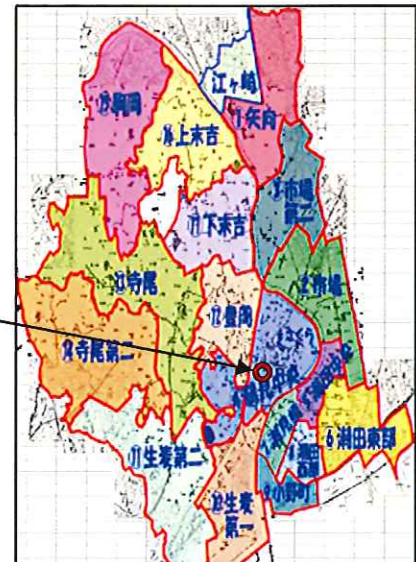
鶴見区の区政運営方針である「安心」「ぬくもり」「活力」のあるまちづくりに貢献します。

- ・安心 : 災害時帰宅困難者受け入れ等の体制整備、快適な環境づくり (エコ・省エネ推進)
- ・ぬくもり : 福祉のまちづくり (子育て支援、介護予防)、おもてなしあふれる窓口サービス
- ・活力 : 多文化共生事業・鶴見の魅力を知る事業の展開

イ 地域特性、地域ニーズ

鶴見中央コミュニティハウスは、鶴見区の中心に立地することから、地元地域 (鶴見中央、豊岡地区) はもとより、鶴見区全体、地縁団体等の活動の拠点としての利用を促進します。

鶴見中央コミュニティハウス



鶴見区自治連合会マップ

ウ 公の施設としての管理

公の施設として、横浜市地区センター条例に基づき、次の項目に留意しながら運営します。

- ①利用者の人権、利用者目線、公平・透明な利用ルールを第一とします (人権研修等)
- ②業務点検・実態調査・ニーズ分析結果を業務に反映します (アンケート、データ集計等)
- ③業務改善・サービス向上に対し継続的に取り組みます (館長プロジェクト、実務者勉強会)
- ④運営協議会を強化し、課題解決に努めます (運営委員を多方面から招へい)
- ⑤情報の公開と広報・広聴の充実・強化 (広報委員会、ホームページの活用)

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

◆職員の構成と雇用の形態

- ・館長 1 名、主任 1 名、スタッフ 6 名の計 8 名で構成します。
- ・職員は主に現コミュニティハウス勤務者、及び地区センター勤務経験者を配置します。
 - ①事業企画・コミュニケーション能力の高い職員
 - ②区民文化センター、国際交流ラウンジ、他地区センター等の情報案内サービスとスキルを持った職員

職種	人数	雇用形態	勤務時間・日数	業務内容
館長	1	常勤職員	7 時間・週 5 日	管理運営の総括責任者
主任	1	日給職員	7 時間・月 12 日	館長代理、経理・自主事業企画
スタッフ	6	時給職員	4 時間・月 15 日	利用の受付、施設管理・整理、用具の貸出、自主事業の実施補助

◆勤務体制

- ・常時 2 名以上の人員が在館するようシフトを組んで勤務します。
- ・協会事務局が近く、応援体制も可能です。

シフト	9:00	13:00	17:00	21:00
平日(館長・主任1人)				
平日(館長・主任2人)				
休日(館長・主任1人)				

◆新規採用

- ・新規スタッフは鶴見区内、特に近隣地域から公募します。鶴見区内の自治会町内会への回覧、ポスター掲示により周知を図り、地域における活動経験の豊富な人材を採用します。

◆昇格

- ・協会で人材を育て、意欲・能力により、スタッフ⇒主任⇒副館長⇒館長と昇格できます。(副館長は所管の別施設の職種)
- ・特に主任制度は 25 年度より試行、26 年度より正式採用した制度です。館長の業務を補佐し、スタッフの指導をしながら、将来の副館長、館長となっていく人材です。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

◆個人情報保護の体制

個人情報の保護に関する法律及び横浜市個人情報の保護に関する条例に従い、「個人情報取扱特記事項」を遵守しています。

①職員への周知

- ・管理責任者は館長とし、日常の管理の徹底、職員への研修を実施しています。
- ・研修は、新採用者においては採用時研修の中で、継続職員においては毎年 4 月中に実施し、受講後、「個人情報保護に関する誓約書」で誓約し、個人情報に関する意識を高めています。
- ・毎月のスタッフミーティングにおいても、具体的な事例を挙げながら周知徹底しています。

②適切な管理

- ・文書、帳票類、データ媒体等は、施錠できる場所に保管し、盗難防止に努めています。
- ・パソコンにはパスワードを設定し、個人情報にアクセスできる担当者を限定しています。
- ・不要となった時点でシュレッダーにより廃棄します。
- ・個人情報は持ち出し禁止とします。

③収集の制限

- ・団体登録や自主事業等に際し利用者から収集する個人情報は、必要最低限とします。

④目的外利用の禁止

- ・収集した個人情報は二次利用は一切行いません。目的外利用しないことを申請書等に明記しています。

④複写・複製の禁止

- ・複写・複製は原則禁止とし、事務効率のために一時的に複写・複製しても事務終了後廃棄します。

◆研修計画

職員は、本協会主催の研修のみならず、行政、民間の研修に毎年積極的に参加し、業務、接遇等のスキルアップを目指しています。(下表は平成 25 年度実績)

No.	研修内容	主催・協力	対象者
1	消防・避難訓練・AED研修	本協会、消防署	全職員
2	認知症サポーター講座	本協会、ケアプラザ	全職員
3	障害者理解・対応研修	本協会、社会福祉協議会	全職員
4	接遇、人権、利用者サービス研修	本協会	全職員
5	パソコンスキルアップ (Powerpoint)	本協会	館長、副館長、主任
6	多文化理解	本協会、国際交流ラウンジ	全職員
7	指定管理者事例発表会	横浜市	館長、副館長、主任
8	地域理解、協働入門研修	横浜市、鶴見区	館長、副館長、主任
9	公共建築物の保全、シックハウス	横浜市	館長、副館長、主任
10	労務、経理研修	横浜市市民活動センターまたは民間研修事業者	労務、経理担当者

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

- 災害時の避難場所としての動員、運営体制の確立
平成 26 年 7 月 鶴見区と災害時の施設利用についての協定を締結
平成 26 年度中 具体的な災害想定に基づく体制を整備
- 3.11 の経験を教訓にした整備 (帰宅困難者 200 人を一晩収容)
 - ・ 緊急時館長連絡網の再整備 (パソコン、携帯メール同時配信)
 - ・ 緊急地震速報・気象警報受信 FM ラジオ 1 台、
大小懐中電灯 10 本配備しました。
 - ・ 上記協定による協力体制について区と協議を始めています。
 - ・ 自動販売機を災害ベンダー対応機へ変更することを検討しています。
- 地域との連携
 - ・ 地元防災拠点の運営委員 (地元町会長、学校長) は、鶴見中央コミュニティハウスの運営協議会委員であり、日頃から顔の見える関係にあるので、「いざ」という時に臨機に対応できます。
- 区内在住職員で構成する緊急体制
 - ・ 事務局、館長、副館長、主任 20 名中 17 名の区内在住者により、夜間・休館時の区内 8 施設の緊急相互応援体制を確立しています。
 - ・ スタッフは全員施設近隣に在住しており、緊急時の施設開錠に対応できる体制となっています。
- 危機管理マニュアル
 - ・ 火災・台風及び風災害・地震・不審者・事故・盗難等様々な場面に対応しています。
 - ・ 緊急連絡網 (協会館長・施設職員・シークレイン・区役所・警察・消防) を定めています。
 - ・ 非常時の対応手順を事務所に掲示しています。
- 防災・避難訓練の実施
 - ・ 区民文化センター、国際交流ラウンジと合同で計画的・定期的に訓練を実施しています。
- 不審者対策
 - ・ 防犯ブザー、ワイヤレスインターフォン (国際交流ラウンジへ非常事態連絡用) 配備しています。
 - ・ 地域の方々によるパトロールの巡回コースに入っています。



緊急地震速報・気象警報
受信 FM ラジオ



消火器訓練



AED 訓練



県下一斉パトロール(6/27)
地域の方々によるパトロール

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

横浜市のコミュニティハウスは、地域住民が自主的に活動し相互の交流を深める場として設置されました。鶴見中央コミュニティハウスにおいても、平成 22 年 12 月からこれまで積み重ねてきた実績や成果を土台にし、引き続き地域コミュニティの醸成、地域の連携に貢献してまいります。

<地域団体の利用>

- ・夏休み宿題教室（国際交流ラウンジ主催）
- ・鶴見区民文化祭（鶴見区文化協会）
- ・リフォーム作品ショー（鶴見区老人クラブ連合会）
- ・シルバークフェスタ作品展（鶴見区老人クラブ連合会）
- ・鶴見区横浜子ども会議
- ・わっくんひろば指導者研修会
- ・防犯協会研修会
- ・ベルロード・豊岡商店街会議
- ・「つるみトレジャーハンター」打合せ（法人会青年部）
- ・鶴見神社祭礼打合せ など



イ 利用促進策

各室の稼働率について、以下のとおり目標を定め、利用促進を図ってまいります。

	平成 25 年度下半期	⇒	平成 27～31 年度 (次期 5 ヶ年)	
レクリエーションホール	80%	⇒	100%	↗20%UP
会議室	55%	⇒	80%	↗25%UP

<具体策>

- ①予約方法の変更・改善
(2ヶ月前予約、回数制限緩和等)
- ②夜間の部屋利用促進(夜間講座、学習室)
- ③広報・広聴活動の充実・強化
- ④自治連合会によるコミュニティハウスと区民文化センターの一体的な利用
- ⑤ケアプラザ、わっくんひろば、ふれあい館、鶴見ワークトレーニングハウスなど、障害者団体・福祉活動拠点との利用調整(役割分担等の確認)
- ⑥法人会、工業会、商店街等の団体利用促進のための協議



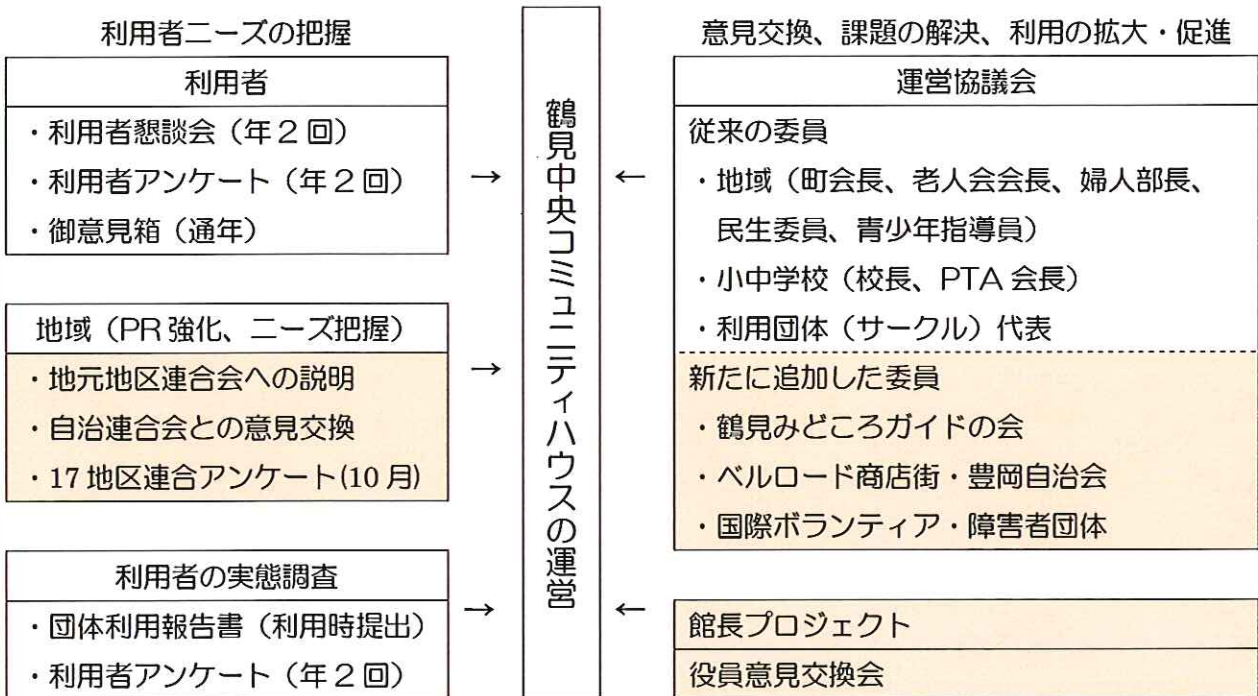
(4) 施設の運営計画

- ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- エ 利用者サービス向上の取組

ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映

平成 24 年度末頃から、実際の利用者だけでなく地域への PR 強化及びニーズ把握に努め（図中色つき部分）、さらに運営協議会のメンバーも新たに増やし、様々なジャンルの意見を交換して、課題の解決、利用の拡大・促進につなげるよう努めています。

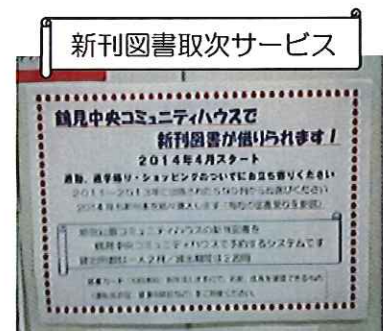
(図) 利用者ニーズの把握と運営への反映



エ 利用者サービス向上の取組

開館当初から現在までに把握した利用者ニーズを反映した取り組みと、新規利用者開拓や新たな取り組みについて以下のように提案します。

- ① 予約開始時期の変更（1 ヶ月前⇒2 か月前）
- ② 会社・学校帰りの夜間利用促進（夜間講座、学習室）
- ③ 受付サービスの強化（他施設の情報案内）
- ④ 新刊図書取次サービス
（潮田公園コミュニティハウス新刊図書）
- ⑤ 災害時の受け入れ準備体制の強化



①～④については利用促進につながる取り組みであり、⑤は利用者だけでなく、地域住民ならびに在勤・在学者の安心・安全につながる取り組みと考えています。

(4) 施設の運営計画

オ 本市重要施策に対する取組

◆読書活動推進

「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」(平成 25 年 6 月制定、平成 26 年 4 月 1 日施行)を受けて、以下のとおり取り組んでいます。

①潮田公園コミュニティハウス新刊図書取次サービス

鶴見中央コミュニティハウスには図書コーナーがありません。他の施設と同じように図書があると思って来られた利用者や、他の施設には遠くて行けないという利用者の要望に添えて、潮田公園コミュニティハウスの新刊図書を鶴見中央コミュニティハウスで貸出・返却できるサービスを平成 25 年度途中から始めました。大変好評で貸出冊数も増えています。

②図書館・読み聞かせボランティア・製本ボランティアとの協力

- ・図書館の本をまとめて借りられるサービスと子育て事業との連携を模索中です。
- ・製本ボランティアについては、平成 26 年度職員研修として予定しています。

◆情報公開

①指定管理業務にかかわる情報については、以下の行政関係部署へ報告し、これらは各部署のホームページや文書にて公開されており閲覧が可能になっています。

- ・市への報告(業務点検報告、事業計画、事業報告、第三者評価)
- ・市民局への報告(NPO 法人としての事業報告)

②施設においては、本協会ホームページで施設の利用方法や自主事業の案内などを公開し、上記の情報についてもリンクして閲覧できます。利用要綱は館内に常備し、どなたでも閲覧できます。利用者アンケート結果、への回答は館内に掲示してあります。

③団体登録をした団体には、公開範囲を事前に明示し、公開の承諾を得た団体のみ、施設及び鶴見区役所、つるみ区民活動センター等で団体情報を閲覧できるようにしています。



◆人権尊重

毎年職員に対し人権研修を実施しています。平成 25 年度からは、多文化共生、障害者対応、認知症サポート等の研修も取り入れています。

◆環境への配慮

①横浜 3R 夢プランに沿って廃棄物の分別・資源化に努めています。

②節電に心掛け CO₂削減に努めています。(こまめな消灯・冷房と扇風機の併用・節電モードの利用など)

③自主事業にて省エネ・エコ講座を開催・予定しています。

◆市内中小企業優先発注

①施設管理点検保守関係は、管理組合による一括契約を除き、区内中小企業に優先して依頼しています。

②消耗品の購入は区内中小企業を優先し、備品の購入は市内中小企業を優先しています。

(5) 自主事業計画

◆基本的な考え

鶴見中央コミュニティハウスの指定管理第1期は、開館と同時であったことから、当初は施設の運營業務を軌道に乗せることと区民の皆様には施設を知っていただくことが主でした。次期5カ年は指定管理2期目の飛躍の期間であると同時に、

- ◆NPO法人設立10周年(平成27年8月)
- ◆鶴見区制90周年(平成29年)

といった本協会にとっても鶴見区にとっても節目の年がやってきます。

そこで、地域コミュニティの醸成、地域の連携・交流を念頭に、従来から実施している事業と合わせて、次の6つの事業を柱に自主事業を展開します。

- ①子育て・親育て、高齢者健康(介護予防)事業
- ②多文化共生事業
- ③夜間講座(留学生外国語、歴史・文化、環境)
- ④共催事業(3館合同サルビア祭り、文化協会、法人会、工業会、商店街等)
- ⑤鶴見エリア事業(歴史、文化、見どころ、企業)
- ⑥記念事業に向けての取り組み(NPO法人設立10周年イベント、区制90周年 鶴見みどころ・つるみみやげ90見直し)

◆これまでの自主事業の様子

つるみ探訪クラブ全10回
(第7回 プリンス電機 出前講座)

総持寺見学・坐禅・精進料理

3館合同イベント2013
さるびあの森

ストレッチ体操

パソコン講座

フェルト作品教室

(6) 施設の維持管理計画

● 施設の維持管理業務

安全・快適な環境維持及び施設長寿命化の見地から、施設の維持管理に努めます。

①建築物保守管理・設備機器管理・清掃・保安警備・環境衛生管理

・専門業者による点検

主に区民文化センターの指定管理者または管理組合が契約している専門業者が点検します。

・職員による点検

専門業者による点検は定期的なものであるため、職員による日々の点検は欠かせません。毎日各時間帯（午前・午後・夜間）毎に職員がチェックリストに基づき点検します。

⇒早期発見・早期対応が安全・快適な環境維持・寿命の延長につながり、ひいては修繕費用の抑止になると考えています。

②備品管理

・備品台帳により適正に管理し、業務点検報告（四半期）毎に物品数・状態等をチェックします。

・貸出物品は、貸出前後に状態をチェックし、利用者に安心して気持ちよく使っていただけるよう努めます。

・小さな破損・故障のうちに早く対応することで、長く安全に使用できます。

③廃棄物処理業務

・施設から発生する廃棄物の発生抑制に努めます。

・横浜3R夢プラン(横浜市一般廃棄物処理基本計画)に沿って、廃棄物の分別・資源化に努めます。

● 3施設館長会による情報交換と課題解決

・区民文化センター、国際交流ラウンジとともに開館当初から実施している定期的な施設館長会を引き続き実施し、共通の課題として情報を共有します。

・これまでに培われた「顔の見える関係」を土台にしたチーム力を発揮し課題解決に取り組み、効率的な維持管理の実現を図ってまいります。

● 実績

・コミュニティハウスの案内コーナー部にガラスカバー及びパーティションの設置

・2階男子トイレの緊急対応（詰まりトラブル多発）

・レクリエーションホール大型扇風機設置

⇒快適な冷房効果・節電

・レクリエーションホールの鏡の引き戸不具合の素早い修繕

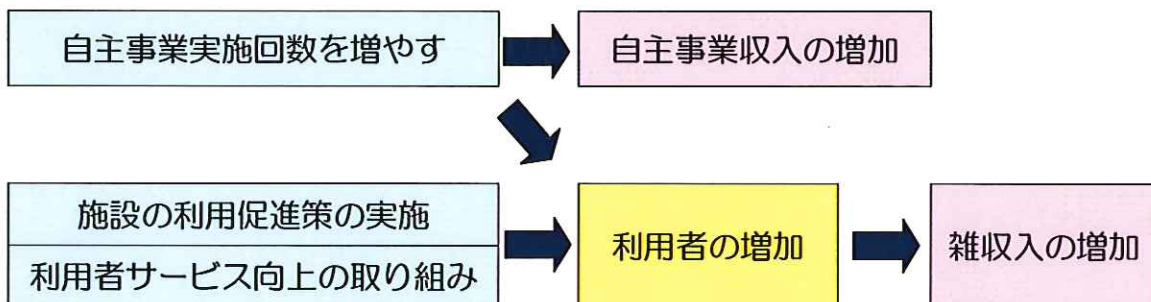
・チェックリストによる巡回点検・清掃の実施



(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

本協会の予算は、事業計画の確立と事業の円滑な運営を図る目的を持って作成しています。収入は、区役所からの委託料を主としますが、自主事業収入、雑収入を増やしていきます。増収の基本的な考え方は以下のとおりです。



<具体策>

- ① スキルの高い職員を配置し、自主事業講座の回数を増やします。子育て支援、中高年の健康、多文化共生、エコや省エネ、地域の団体との協働事業など約 30 講座を企画し増収を図ります。(60万円計上)
*自主事業収入 : 平成 25 年度比約 3 倍 平成 26 年度比約 1.5 倍
- ② ホームページやイベントなどの広報活動により利用者を増やし、増収を図ります。
- ③ 17 地区連合の中継基地として核となる施設にすることによって利用者を増やし、雑収入(印刷機、自動販売機)の増加を図ります。

以上のことに積極的に取り組み、安定した収入を確保します。



平成 26 年度通常総会(6月19日)

[議題]

鶴見中央コミュニティハウスの利用促進と
地区連合単位の PR 活動の実施

(7) 収支計画(支出計画)

イ 支出計画の考え方について

基本的には、本協会の「経理規程」に基づき、最小の経費でその目的を達成し、かつその効果を発揮するよう努めます。

また、区内の地区センター・コミュニティハウス8施設を管理運営しているスケールメリットを生かし、管理事務の一本化を図ることで事務経費の削減を行っていきます。

<具体案>

① 人件費

- ・本協会の給与基準及び就業規則に基づき積算します。
- ・最低賃金の変動も考慮し算定します。
- ・職員は施設の近隣地域から採用するため、通勤手当も削減できます。

② 管理費A(水道光熱費)

- ・区民文化センター、国際交流ラウンジとの3施設で負担しているため、3施設館長会を通じて共同で省エネ・エコを推進し、削減に努めます。
- ・シークレイン全体の費用負担変動についても、3施設で点検を進めるとともに、課題等に取り組みます。

*いずれも、利用者サービスに支障の無いように進めていきます。

③ 事務費

- ・消耗品については、本協会施設間で一括購入したり、本体故障等により不要となった消耗品を施設間で融通するなど、施設間での情報交換をまめにし、経費削減を図ります。

以上、次期5カ年の収支計画は第1期の経験とスキルを基に算定し、区の指定上限額より**5%削減**した額で提案します。

これまでに本協会は、業務見直し、サービス向上、職員業務体制見直し、等のプロジェクトを組み、サービス向上、経費削減の為に日々努力を重ねてきました。

今後も理事会と一体となって、館長会、意見交換会などを通して課題解決に取り組み、協会職員と自治連合会が気持ちを合わせ一丸となって高い水準の施設運営努力をしていきます。

そして、地域の資源・人材のネットワークを活かし、次期のみならず、10年、20年と継続して、鶴見中央コミュニティハウスを始め区内の区民利用施設を運営管理し、笑顔と元気の輪が広がるまち「つるみ」のまちづくりに貢献していきます。

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業計画書

団体名: 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 親子ゆとり広場 親子の居場所・ふらっとルーム (全6回)	親子(未就学児) 15組 無料	9,852	9,852	0	6,612	0	3,240
2 親子ゆとり広場 月テーマ&子育て相談 (年6回)	親子(未就学児) 15組 300円	36,648	9,648	27,000	33,408	0	3,240
3 親子でリトミック (全6回)	親子(未就学児) 15組 各300円	36,648	9,648	27,000	33,408	0	3,240
4 おはなし会 (全12回)	親子(未就学児) 15組 無料	6,480	6,480	0	0	0	6,480
5 夏休みこども科学教室 (全2回)	小学生 各20人 各500円	33,074	13,074	20,000	22,274	10,800	0
6 中高年からの健康体操 膝痛予防 (全5回)	中高年 20人 1,500円	30,540	540	30,000	27,840	0	2,700
7 中高年からの健康体操 転倒予防 (全5回)	中高年 20人 1,500円	30,540	540	30,000	27,840	0	2,700
8 懐かしのシネマ 小津安二郎シリーズ (全4回)	中高年 50人 100円	24,432	4,432	20,000	22,272	2,160	0
9 スマホ講座 ドコモ編 (全1回)	中高年 10人 無料	0	0	0	0	0	0
10 スマホ講座 ソフトバンク編 (全1回)	中高年 10人 無料	0	0	0	0	0	0
11 スマホ講座 au編 (全1回)	中高年 10人 無料	0	0	0	0	0	0

12 パソコンサロン ワード初級編 (デジカメ入門) (全3回)	成人							
	20人							
	1,500円	43,131	13,131	30,000	33,411	9,720	0	
13 パソコンサロン エクセル初級講座 (全5回)	成人							
	20人							
	2,500円	65,402	15,402	50,000	55,682	9,720	0	
14 パソコンサロン パワーポイント編 (全5回)	成人							
	20人							
	2,500円	65,402	15,402	50,000	55,682	9,720	0	
15 サークル支援事業 (親子) 新 (全4回)	親子							
	各15組							
	各350円	24,432	3,432	21,000	22,272	0	2,160	
16 サークル支援事業 (成人) 運動系 新 (全3回)	成人							
	各15人							
	各300円	18,324	4,824	13,500	16,704	0	1,620	
17 サークル支援事業 (成人) 文化系 新 (全3回)	成人							
	各15人							
	各650円	31,704	2,454	29,250	16,704	15,000	0	
18 外国人・留学生に学ぶ 英語入門編 新 (全10回)	成人							
	15人							
	2,000円	60,540	30,540	30,000	55,680	4,860	0	
19 外国人・留学生に学ぶ 韓国語入門編 新 (全10回)	成人							
	15人							
	2,000円	60,540	30,540	30,000	55,680	4,860	0	
20 外国人・留学生に学ぶ ベトナム語入門編 新 (全10回)	成人							
	15人							
	2,000円	60,540	30,540	30,000	55,680	4,860	0	
21 国際理解講座 自己紹介、自国紹介で交流を図る 新 (全5回)	成人							
	20人							
	1,000円	28,752	8,752	20,000	22,272	6,480	0	

22 潮田エリア事業 鶴見の企業に学ぶ (全4回)	成人							
	30人							
	600円	25,512	7,512	18,000	22,272	3,240	0	
23 鶴見みどころ・ つるみみやげ90 新 (全5回)	成人							
	20人							
	無料	0	0	0	0	0	0	
24 総持寺境内見学と坐禅、 精進料理を楽しむ (全1回)	成人							
	25人							
	3,500円	87,500	0	87,500	8,909	77,511	1080	
25 つるみ歴史講座 まだまだ知りたい鶴見 (全5回)	成人							
	30人							
	1,000円	37,560	7,560	30,000	27,840	9,720	0	
26 省エネ講座 家庭の省エネ (全1回)	成人							
	20人							
	無料	0	0	0	0	0	0	
27 エコ講座 身近な地域環境について 新 (全3回)	成人							
	20人							
	無料	0	0	0	0	0	0	
28 3館合同イベント・ サルビア★わんぱくランド (全1回)	どなたでも							
	当日自由参加							
	無料	33,268	33,268	0	12,250	21,018	0	
29 一日ワークショップ 体験講座 新 (全1回)	幼児～大人							
	100人							
	100円	18,157	8,157	10,000	11,137	5,400	1,620	
30 潮田エリア・リレーコンサート 活動協会10周年記念行事 新 (全4回)	どなたでも							
	80人							
	無料	22,272	22,272	0	22,272	0	0	
合 計		891,250	288,000	603,250	668,101	195,069	28,080	

・事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

・金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。消費税率は8%を適用してください。

※その他欄は
主にレクリエーション
保険料です

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

◆親子～子ども向け(1)

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 親子ゆとり広場 親子の居場所・ ふらっとルーム	目的：①親子の仲間作り、居場所作りの場を提供する ②定期開催により、施設、行政情報、地域提供をすることで、孤立を防ぐ 内容：子どもを遊ばせながら、子育て中の悩みを気軽に話せる場とし、子育てを応援する。 ※「親業講座」との共催事業	偶数月 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
2 親子ゆとり広場 月テーマ& 子育て相談	目的：①親子の仲間作り、居場所作りの場を提供する ②定期開催により、施設、行政情報、地域提供をすることで、孤立を防ぐ 内容：月テーマを決め、子育て相談にも応じる。 例：いいお母さんってどんなお母さん？ ※「わっくんひろば」との共催事業	奇数月 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3 親子でリトミック 【新規】	目的：親子の仲間作り、居場所作りの場を提供する 内容：親子でリズム体操を楽しみながら、スキンシップを図る。 ※区内子育て活動地縁団体との共催事業	奇数月 年6回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

◆親子～子ども向け(2)

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
4 おはなし会 【新規】	目的：①幼児期から本に触れ合う習慣作り。 ②読み聞かせ養成講座の発展につなげる。 内容：①未就学児への読み聞かせ。 ②自宅での読み聞かせの工夫やヒントを得る。 ※図書館、読み聞かせ地縁団体との共催事業	毎月1回 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
5 夏休み こども科学教室 【新規】	目的：夏休みを利用して、科学に興味を持ってもらい、実践し楽しむ。 内容：①サンエンスフロンティア高校の生徒による科学教室 ②高校生と、お兄さんお姉さん感覚でふれあいの場を持つ。	7月 全1回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

◆中高年向け

事業名	目的・内容	実施時期・回数
6 中高年からの健康体操 膝痛予防体操 【新規】	目的：①中高年の健康維持。 ②自宅で簡単にできる運動の提唱をし、毎日の生活を楽しくてもらう。 内容：自宅で簡単にできる膝痛予防体操の紹介と実践 ※区内高齢者支援地縁団体の協力、老人会共催事業 「ハマトレ」「ロコモ予防」	9月～10月 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7 中高年からの健康体操 転倒予防体操 【新規】	目的：①中高年の健康維持。 ②自宅で簡単にできる運動の提唱をし、毎日の生活を楽しくてもらう。 内容：自宅で簡単にできる転倒防止体操の紹介と実践 ※区内高齢者支援地縁団体の協力、老人会共催事業 「ハマトレ」「ロコモ予防」	11月～12月 全5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
8 懐かしのシネマ 小津安二郎 シリーズ 【新規】	目的：年配者の居場所作り、仲間作りの場を提供をする 内容：小津安二郎の世界を楽しむ(春秋・一人息子・東京物語など) ※区内地縁団体(シネマ銀幕ライフ)の協力	5月・9月 12月・3月 全4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9 スマホ講座 ドコモ編	目的：スマートフォンの使い方を学ぶ 内容：携帯電話会社による出張使い方教室	11月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
10 スマホ講座 ソフトバンク編 【新規】	目的：スマートフォンの使い方を学ぶ 内容：携帯電話会社による出張使い方教室	11月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
11 スマホ講座 au編 【新規】	目的：スマートフォンの使い方を学ぶ 内容：携帯電話会社による出張使い方教室	11月 全1回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

◆パソコン講座

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12 パソコンサロン ワード初級編 (デジカメ入門)	目的：毎年要望の多いパソコン講座の実施 内容：①デジカメで撮った写真をワード文書に挿入したり、整理したりする方法を学ぶ ②参加者各自のパソコンに対応した講座 ※区内地縁団体（P&S倶楽部）に講師を依頼	5月 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
13 パソコンサロン エクセル初級編	目的：毎年要望の多いパソコン講座の実施 内容：①家計簿、住所録整理に役立つエクセルに挑戦する ②参加者各自のパソコンに対応した講座 ※区内地縁団体（P&S倶楽部）に講師を依頼	9月～10月 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
14 パソコンサロン パワーポイント編	目的：毎年要望の多いパソコン講座の実施 内容：①パワーポイントを使って、プレゼンテーション・スライドショーを作成する ②参加者各自のパソコンに対応した講座 ※区内地縁団体（P&S倶楽部）に講師を依頼	1月～2月 全5回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

◆サークル支援

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容	実施時期・回数
15 サークル支援事業 （親子サークル） 【新規】	目的：①コミュニティハウス利用サークルへの活動支援 ②子育ての仲間作りの場の提供をする。 内容：サークル活動団体に体験講座を実施してもらう。 希望者に参加してもらい、会員の増加により存続と活性化を図る。	通年 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
16 サークル支援事業 （成人） 運動系3団体 【新規】	目的：①コミュニティハウス利用サークルへの活動支援 ②同世代の仲間作りの場の提供をする。 内容：サークル活動団体に体験講座を実施してもらう。 希望者に参加してもらい、会員の増加により存続と活性化を図る。	通年 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
17 サークル支援事業 （成人） 文化系3団体 【新規】	目的：①コミュニティハウス利用サークルへの活動支援 ②同世代の仲間作りの場の提供をする。 内容：サークル活動団体に体験講座を実施してもらう。 希望者に参加してもらい、会員の増加により存続と活性化を図る。	通年 全3回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

◆多文化共生

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容	実施時期・回数
18 外国人・留学生に学ぶ 英語入門編 【新規】	目的：2020年東京オリンピックを英会話で楽しもう！ 内容：①お勤め帰りの方に向けた夜間講座 ②鶴見国際交流ラウンジスタッフによる英語講座 ③自己紹介や自国の歴史紹介などで交流を図る	5月～6月 全10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
19 外国人・留学生に学ぶ 韓国語入門編 【新規】	目的：外国語に親しみ楽しむ 内容：①お勤め帰りの方に向けた夜間講座 ②国際学生会館の留学生による韓国語講座 ③自己紹介や自国の歴史紹介などで交流を図る	9月～11月 全10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
20 外国人・留学生に学ぶ ベトナム語入門編 【新規】	目的：外国語に親しみ楽しむ 内容：①お勤め帰りの方に向けた夜間講座 ②国際学生会館の留学生によるベトナム語講座 ③自己紹介や自国の歴史紹介などで交流を図る	1月～3月 全10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
21 国際理解講座 自己紹介、自国紹介で交流を図る 【新規】	目的：他国籍の情報を知り、交流を図る 内容：①色々な国籍の方が参加し、自己紹介から始める ②自国の紹介(有名人、美味しい食べ物、歴史)をし、交流を図る ※「NPO法人こんにちは・国際交流の会」の協力	通年 全5回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

◆鶴見を知る

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容	実施時期・回数
22 潮田エリア 共催事業 鶴見企業に学ぶ ①鶴見線沿線 ②東海道	目的：潮田エリア4館共催事業。施設業務の協働及び施設情報提供をする。 内容：①ローカル線鶴見線沿線と企業について ②東海道と鶴見の企業の発展について	9月～12月 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
23 鶴見みどころ・ つるみみやげ90 【新規】	目的：区政90周年に向けて、鶴見の見どころ・みやげ物を調査し、冊子の改定提案。ガイドの養成。 内容：①鶴見みどころ/地縁団体「鶴見みどころガイドの会」とともに、鶴見区の見どころを見直す ②つるみみやげ/鶴見中央、豊岡地区商店街など鶴見区内の商店街とともに、鶴見のみやげ物を見直す	9月～12月 全5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
24 つるみ歴史講座	目的：まだまだ知りたい鶴見の歴史を知る。 内容：①あなたが知っている鶴見の歴史情報を提供してください。 ②自分の街、鶴見を知り、もっと好きになる。 ※地縁団体「鶴見歴史の会」共催事業	6月～7月 全5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
25 總持寺見学と坐禅、精進料理を楽しむ	目的：總持寺の境内見学をし、歴史に触れる。 内容：①總持寺の普段入れない、見られない境内見学と坐禅体験を楽しむ。 ②精進料理を美味しくいただく。 ※地縁団体「鶴見みどころガイドの会」共催事業	6月 全1回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書（単表）

◆エコ

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26 省エネ講座 身近な省エネは 家庭から	目的：身近で簡単にできる省エネを知り、学ぶ。 内容：①省エネを理解する ②身近な省エネを実行する。 ※省エネを推進する地縁団体に講師を依頼する。	6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27 エコ講座 身近な地域環境 について 【新規】	目的：家庭、地域のゴミの問題について考える 内容：①地域として取り組むことは何かを考える 地域企業「プリンス電機株」に学ぶ ②家庭のゴミを減らす工夫を実践する ③エコ講座：ダンボールを再生利用して作品作り ※横浜市資源循環局鶴見事務所の協力	6月～7月 全3回

横浜市鶴見中央コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

◆イベント

団体名 鶴見中央コミュニティハウス

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
28 3館合同イベント サルビア★わん ぱくランド	目的：鶴見中央コミュニティハウス、サルビアホール、国際交流ラウンジの3館合同で盛大にイベントを行うことにより、区民に知ってもらい、身近な施設として利用してもらう 内容：①毎年7月第3土曜日に3館合同開催 ②3館それぞれの特徴を活かしたイベントを開催 ③昨年度は3館延べ来館者数5,000人と盛況 ④今年度から鶴っこ部会	7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
29 一日ワークショップ 体験講座 【新規】	目的：3世代交流事業 内容：3世代一緒に色々な講座を体験し、交流を図る。 ①読み聞かせ ②おもちゃ遊び ③手工芸(折り紙・フェルト) ④昔あそび(けん玉・お手玉) ※地域地縁団体「つるみ子育て・個育ちフォーラム」共催	7月 午前～午後 全館使用 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
30 潮田エリア リレーコンサート 活動協会10周年 記念事業 【新規】	目的：鶴見区民地域活動協会設立10周年を記念して、鶴見中央コミュニティハウスを中心に協会施設全館でリレーコンサートを共同開催する。 内容：①各施設の地縁団体の協力を得ながら展開する。鶴見中央コミュニティハウスの場合はサルビアホールのレジデントアーティストに依頼する。 ②他館は地域に人気のある「ハッピー小林とブルーエンジェルス」「星の子弦楽団」などとの共演とする。	10月～2月 全4回

単独団体名・共同事業体名	
施設名	鶴見中央コミュニティハウス

平成27年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位:円)

提案額(a) (消費税及び地方消費税を含む)	16,625,000
※区指定上限額(b)	17,500,000
差引(a)-(b)	▲ 875,000
削減率(a)÷(b)	95.0%

指定管理料=小計【イ】を記入
※区指定上限額(b)の範囲内で提案してください。

害虫駆除
防火対象物点検・防災管理点検
特殊建築物・建築設備定期検査
のコミハ負担分として、現行の指定管理料をベースにするにしても+42千円すること

II. 平成27年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位:千円)	備考
自主事業収入 [A]	604	
雑入 [B]	108	
小計【ア】((A)~(B))	712	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	16,625	【ウ】-【ア】
小計【イ】((c))	16,625	指定管理料の計
収入合計((ア)+(イ))	17,337	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位:千円)	備考
人件費 [a]	9,239	
事務費 [b]	600	
自主事業費 [c]	892	
管理費A(光熱水費等) [d]	1,383	
管理費B(保守管理費等) [e]	4,022	
公租公課 [f]	343	
事務経費 [g]	858	
支出合計【ウ】((a)~(g))	17,337	

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。消費税率は8%を適用してください。

単独団体名・共同事業体名	
施設名	鶴見中央コミュニティハウス

平成27年度収支予算書

1 収入の部内訳(指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
自主事業収入	参加費	内訳は自主事業計画書(様式3)のとおり	ア 604	
			イ 0	
			ウ 0	
			エ 0	
			オ 0	
		小計		[A] 604
雑入	コピー印刷代収入	3,000/月	カ 36	
	自動販売機収入	6,000/月	キ 72	
			ク	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小計		[B] 108
小計【ア】		施設運営収入計	712	[A]~[B]

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。消費税率は8%を適用してください。

単独団体名・共同事業体名	
施設名	鶴見中央コミュニティハウス

平成27年度収支予算書

2 支出の部内訳

(単位:千円)

	項目	内容等	金額		
人件費	常勤職員	館長	ア		
	非常勤	主任			
	時給スタッフ	午前午後3人・夜間3人	イ		
	交通費・社会保険料		ウ	557	
	小計		[a]	9,239 ア～ウ	
事務費	消耗品・備品購入費 旅費・会議賄費ほか		[b]	600	
自主事業費	自主事業費 自主企画事業費		[c]	892	
管理費A	電気料金		エ	1,315	
	ガス料金		オ	9	
	上下水道料金		カ	59	
	小計		[d]	1,383 エ～カ	
管理費B	修繕費		キ	80	
	清掃		ク	905	
	消防設備		ケ	0	
	機械警備		コ	194	
	空調設備		サ	271	
	エレベーター		シ	0	
	自動ドア		ス	0	
	電気保守管理点検		セ	38	
	非常用放送設備		ソ	0	
	害虫駆除		タ	42	
	植栽管理		チ	0	
	設備総合巡視点検		ツ	274	
	シークレイン管理費	月額 160,820円×12か月=1,929,840	テ	1,930	特記仕様書4(8)の額
	その他	公益施設共用部(面積按分) ほか	ト	288	
			ナ		
			ニ		
小計		[e]	4,022	キ～ニ	
公租公課	消費税、法人税、事業所税など		[f]	343	
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など		[g]	858	
小計【ウ】	施設管理運営経費計		17,337	[a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税込みの額を記載してください。消費税率は8%を適用してください。
(各内訳には課税取引分の消費税及び地方消費税額を含んだ金額を記載、公租公課欄には仕入税額控除後の見込額を計上)